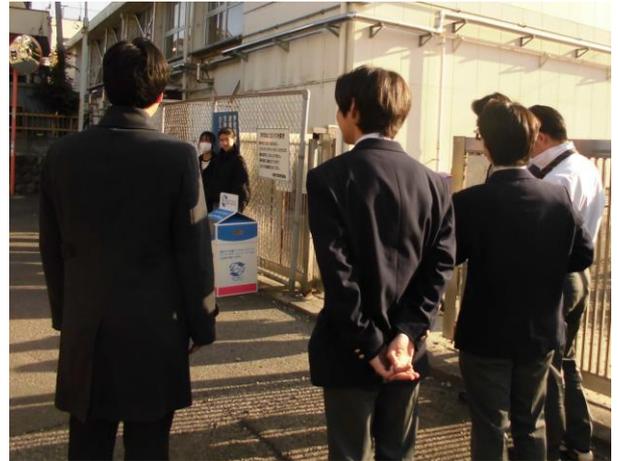


「おはようございます。」

ほどよい朝の緊張感の中、制服に身を包んだ中学生の声は明るく響きます。

本日は、清泉中学校のみなさんが校門（正門・西門）に立ち、登校してくる児童と挨拶を交わしました。



「自分たちも、あんなに立派な中学生になれるんだ！」という憧れの目で見ると子供たち。

「清泉中学校のみなさんはすごいですね。本当に立派ですね！」と感想をつたえていただきながら勤務を終える早朝管理員の方。

憧れの中学生から挨拶がもらえることで、励みとなり、校門から校庭に入ってくる児童からの挨拶がいつもよりも大きく、そして「自分から」挨拶できる児童も普段よりも大変多く見受けられました。

大変素敵な朝でした。「清泉学区の児童・生徒は自分から挨拶ができる人たちだ。」ということがより広く地域に広まることを確信しています。